

# ★川棚げんきだより

長崎県立川棚特別支援学校

令和5年3月1日 発行

「スローガンの実現を目指しよりよい学校づくりに取り組んだこの1年」

令和4年度も昨年度に引き続き、下のスローガンを実現する学校を目指してよりよい学校づくりを関係の皆さんと共に進めてきました。

児童生徒や保護者の皆さんが本校に通ってよかったと思える、教職員が本校に勤めてよかったと思える、地域の皆さんに本校がこの地域にあってよかったと思っただけの学校

そして、コロナ禍においても、よりよくすること、新たに取り組むことなどを模索して日々教育活動を進めてきました。その中で、小学部5年生の宿泊学習の実施など体験活動が広がったことや、中学部と高等部が県外に修学旅行に行ったこと、中学部がボランティア活動の一環で新たに川棚町にある「みんなでワハハ」に通われている老人の方々と交流を始めたこと、高等部の現場実習先として新たに14の事業所を開拓（新たに働きかけた74の事業所のうちの14事業所です）し実習先が拡大したこと等は、大変うれしい出来事でした。このような取組等を通して、少しでもスローガンの実現に近づけられた1年であれば幸いです。

このような1年間を共に過ごし、共に学び、共に高め合ってきた小学部6年生と中学部3年生が、それぞれ希望する学校に進学して行きます。また、高等部3年生が、わが学び舎からそれぞれの進路先へ巣立っていきます。中学部・高等部の3年生の皆さんは、コロナ禍で過ごしてきた3年間だったので、つらいことや不安なことも多々あったことと思います。その中でも、全ての卒業生の皆さんが、いろいろなことを粘り強く学び、心や体がたくましく成長されてきたと感じています。卒業生の皆さん、本校で学んできた様々なことをこれからの生活でも生かし続け、自分らしく、たくましく生きていってください。皆さんの将来が幸多からんことを心から願っています。



校長 松田 竜司

## 卒業生の皆さんへ

小・中学部、高等部の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

川特での学校生活は楽しいことつらいことたくさんあったと思います。学校でのすべての体験は何一つ無駄なことではなく、小・中学部の皆さんは4月から中学部、高等部へと進学になり、高等部の皆さんは川特を離れ、それぞれに新しいスタートを始める中で、きっと自分自身の力となることでしょう。

皆さんを信じて、温かく見守る家族、先生、仲間を忘れることなく、「明朗・協力・自立」の言葉を大切にこれからも自分らしく、自信と誇りをもって頑張ってください。

PTA会長 村上 則夫



## 修学旅行(高等部)

12月6日から9日の3泊4日、熊本・大分方面へ修学旅行に行ってきました。コロナ禍で県外に行けない年が続きましたが、今年は何とか行くことができました。

熊本城の天守閣の復旧工事は完了していましたが、まだ周囲の石垣等は崩れているところが多く、地震の影響の大きさを目の当たりにしました。大観峰では自然の雄大さ、うみたまごでは練習を積み重ねたであろうセイウチなどの素晴らしいショー、湯布院ではほとんどの生徒が見たことがなかった雲海、など貴重な体験をすることができました。城島高原パークでは絶叫系アトラクションやスイーツを楽しみ、1日があっという間に過ぎてしまいました。豪華な食事や温泉など、ホテルライフを満喫することもできました。

当初の希望は東京方面でしたが、改めて九州の素晴らしいところを再発見した、思い出深い修学旅行となりました。今回、保護者の皆様をはじめこの修学旅行に関わってくださったすべての方々に、感謝申し上げます。

## 小学部

小学部6年生の皆さん御卒業おめでとうございます。

小学部での学校生活を振り返るとあっという間ではなかったでしょうか。ここでのたくさんの出会いや思い出はみんなの幸せの一つだと思います。

春からはいよいよ中学生です。友達も増えることだと思います。この学校のことは3人が誰よりも知っているのです、新しい友達にも優しく教えてください。

写真は2年生のときです。このときから始まっている3人の絆をさらに深め、これからの成長を楽しみにしています。

小学部6年担任 吉元 昂



## 中学部

御卒業おめでとうございます。

この学年は、コロナウイルス感染症の流行と同じく入学して、丸3年の間、いろいろな我慢を強いられてきましたね。

それでも思い出すのは、様々な制約の中で工夫し、多くの方々からお礼の言葉をいただいた校内実習。日頃の学習の成果を発表した運動会や川棚げんきまつり。3年ぶりに県外へ行くことができた修学旅行など、まぶしいほど楽しい思い出ばかりです。皆さんの笑顔は、いつも輝いていて、私たちは、その姿に支えられるように、過ごすことができました。本当にありがとう。

高等部に進学しても、どうか前を向き、笑顔で道を切り開いてください。応援しています。



中3担任

福迫靖弘、三根真希子、下津浦光代、川尻由紀

## 高等部

○3-1担任から

卒業おめでとうございます。みんなで知恵を出し合い、どんな困難も乗り越える姿がとても印象的で、先生たちも力をもらっていました。コロナ禍の3年間で悔しい思いもしましたね。そんな中でも、それぞれの夢をかなえるために頑張った現場実習、みんなでご飯を食べたり、観光名所を回ったりした修学旅行。たくさんの思い出ができましたね！昼休みにダンスを踊っている姿、バレーボールをしている姿、そして「おはようございます」と元気に挨拶をしながら登校する姿を見られなくなるのは寂しいですが、それぞれの場所で、素敵な笑顔で頑張ってください。周りの人を頼ることも忘れずに！

頑張れ！！



宮本隆洋 假屋依子

○3-2担任から

御卒業おめでとうございます。「心優しい」、「笑顔が素敵で明るい」、「やるときはやる！」、三拍子そろった最高の学年だったと思います。担任2名とも冗談ばかりの変な先生だったと思いますが、皆さんの優しさや明るさに救われ、とても楽しい毎日を送ることができました。本当にありがとうございました。

「さて、皆さんは4月から晴れて社会人です！」と言われて不安もあるかと思います。人はいきなり成長するわけではありません。つらいことや楽しいこと、様々な経験をして、社会人として1歩ずつ成長していきましょう。そして、その素敵な笑顔でたくさんの人たちを幸せにしてください。応援しています！



久留啓照 宮崎俊伍

**編集後記** 今年度のげんきだよりも最終号となりました。げんきだよりを通して学校での子供たちの様子をお伝えすることができたでしょうか。来年度も行事や学校での取組の様子などをお伝えできたらと思います。1年間ありがとうございました。